

---

## 令和5年度第5回 日進市地域公共交通会議 資料

---

### 【議題】

- (1) 日進市地域公共交通計画の評価について ……P 1
- (2) 令和6年度日進市地域公共交通会議歳入歳出予算について ……P 4
- (3) くるりんばすの75歳以上利用者の料金補助について ……P 5

### 【報告事項】

- (1) 地域公共交通計画の修正結果・利便増進実施計画の認定について……P 6
- (2) 令和5年度の運行状況について ……P 8
- (3) 地域公共交通計画実施事業の進捗状況について ……当日配布

令和6年3月12日

# 議題（1） 日進市地域公共交通計画の計画目標・確認指標の評価について

## 1. 地域公共交通計画の評価等結果（地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第7条の2第1項）

日進市地域公共交通計画の評価等結果（令和4年4月～令和5年3月）

目標	目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
日進市内の公共交通利用者数 18,991千人/年（令和元年度） →20,000千人/年（令和12年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>●くるりんばす路線改正に向けた準備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝夕便を設定し、高齢者の移動だけでなく、通勤、通学需要に対応</li> <li>・改正に合わせ、路線バス等も含めた総合交通ガイドを作成</li> </ul> </li> </ul>	鉄道・バス事業者の有する乗降データを用いて算出	15,530千人/年（令和4年度実績値） 新型コロナウイルス感染症による外出自粛等の影響により利用者数が大幅に減少したが、徐々に回復基調にある。	最も利用者が落ち込んだ令和2年度と比較すると利用者が増加したが、新しい生活様式の定着により買い物等の需要の落ち込みが続いている。通勤、通学についてはある程度需要が戻ってきているが、新たに公共交通を利用する層を生み出していくことが必要。	見直しの結果、地域公共交通計画の変更の必要はなし。
【参考指標】 路線単位の利用者数（別紙のとおり）	<ul style="list-style-type: none"> <li>●次世代モビリティシンポジウムの開催                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年2月12日開催（参加者約150名）</li> <li>・テーマ1：各事業者の取り組み</li> <li>・テーマ2：「空と道」モビリティの未来</li> <li>・テーマ3：将来のモビリティの実現には</li> </ul> </li> </ul>	鉄道・バス事業者の有する乗降データを用いて算出	新型コロナウイルス感染症による外出自粛等の影響により利用者数が大幅に減少したが、徐々に回復基調にある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●くるりんばす路線改正                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・乗り方教室、相談会等を実施。新規利用者の掘り起こしを進める。</li> <li>・継続したGTFSデータの整備、周知を行う</li> </ul> </li> <li>●自動運転バスの実証実験を実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・自動運転バスの利用を通じ、公共交通への関心を集め、公共交通への利用転換を図っていく</li> </ul> </li> </ul>	見直しの結果、地域公共交通計画の変更の必要はなし。
【参考指標】 くるりんばす、名鉄バス日進中央線の利用1回あたりの公費負担額（別紙のとおり）	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自動運転バスの実証実験を実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・運行期間：令和6年1月26日～2月29日</li> <li>・レベル4運行を目指した信号連携実証実験の実施</li> <li>・中部地方整備局と連動した路車協調システム実証の実施</li> </ul> </li> <li>●くるりんばす利用促進事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内出身有名声優による車内音声案内事業実施</li> <li>・市内保育園児の実施したバスぬりえの車内掲載及びバスデザインのパパークラフトキャップの配布（R5.4～R5.6）</li> </ul> </li> </ul>	-	別紙のとおり。 ●くるりんばす R3年度と比較し、運賃収入は15%、利用者数は10%増加しており、対して人件費、燃料費等の経費の増加幅は小幅であり、公費負担額は減少した。 ●日進中央線 R2年度と比較し、経費の増加幅よりも収入の増加幅が大きく、公費負担額が減少した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●利用促進事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内出身声優による車内音声案内事業を継続して実施する</li> <li>・くるりんばすオリジナルグッズを作製し、市内商工事業者とタイアップした事業を展開する。</li> <li>・くるりんばすだけでなく、他の交通モードと連携した事業を実施する</li> </ul> </li> </ul>	見直しの結果、地域公共交通計画の変更の必要はなし。
【参考指標】 地域公共交通の関係者が連携した取組みの件数	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自動運転バス実証実験                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事業者等が参画するコンソーシアムにより実証運行を継続的に実施（R5.4～R6.3）</li> </ul> </li> <li>●スクールバス混乗事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学、交通事業者と連携し、日祝限定での赤池駅～公園西駅間の直通運行を開始（R5.10～）</li> </ul> </li> <li>●高齢者少量輸送実証実験                             <ul style="list-style-type: none"> <li>（前年度：デマンドタクシー実証実験として実施）</li> <li>・タクシー事業者4社が参画し、実証実験を実施（R5.10～R6.2）</li> </ul> </li> </ul>	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自動運転バス実証実験                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・レベル4の実現に向けた取り組みを実施</li> </ul> </li> <li>●スクールバスの一般路線化の検討                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールバスの延伸、一般路線化に向けて大学、交通事業者と協議を実施</li> </ul> </li> <li>●高齢者少量輸送実証実験                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・日進市内のタクシー配車台数の増加に向けた事業者との調整</li> <li>・くるりんばす路線改正によるバス停廃止の代替運行の実施</li> </ul> </li> </ul>	見直しの結果、地域公共交通計画の変更の必要はなし。

## 2. 計画目標の評価について

### ・計画目標（日進市地域公共交通計画P51計画の目標より）

日進市内の公共交通利用者数

現況値：18,991,936人／年 >> 目標値：20,000,000人／年

※現況値は2019年(令和元年)の鉄軌道各駅乗車人員、路線バス、くるりんばすの利用者数の合計

### ・結果

単位（人）

指標	現況値 2019（令和元）年度	2020（令和2）年度	2021（令和3）年度	評価年度 2022（令和4）年度	増減率 (2022/2019)
日進市内の公共交通利用者数	18,991,936	12,650,021	13,958,861	15,530,576	81.77%

## 3. 確認指標の評価について

### (1) 路線単位の利用者数の結果

指標		現況値 2019（令和元）年度		2020（令和2）年度			2021（令和3）年度			評価年度 2022（令和4）年度		
		利用者数※	構成比率	利用者数※	構成比率	増減率	利用者数※	構成比率	増減率	利用者数※	構成比率	増減率
鉄道	赤池駅	12,406,344	65.32%	8,244,793	65.18%	66.46%	9,136,761	65.45%	73.65%	10,183,385	65.57%	82.08%
	日進駅	1,881,221	9.91%	1,407,660	11.13%	74.83%	1,426,723	10.22%	75.84%	1,468,114	9.45%	78.04%
	米野木駅	1,169,258	6.16%	833,189	6.59%	71.26%	842,330	6.03%	72.04%	918,562	5.91%	78.56%
名鉄バス	愛知学院線	937,123	4.93%	215,261	1.70%	22.97%	482,760	3.46%	51.52%	672,613	4.33%	71.77%
	岩藤線	787,910	4.15%	546,295	4.32%	69.33%	563,645	4.04%	71.54%	646,114	4.16%	82.00%
	名商大線	147,026	0.77%	74,014	0.59%	50.34%	101,973	0.73%	69.36%	117,376	0.76%	79.83%
	星ヶ丘・豊田線	1,218,476	6.42%	1,015,794	8.03%	83.37%	1,060,369	7.60%	87.02%	1,139,728	7.34%	93.54%
	日進中央線	120,964	0.64%	85,610	0.68%	70.77%	104,775	0.75%	86.62%	121,786	0.78%	100.68%
くるりんばす	赤池線	63,766	0.34%	43,227	0.34%	67.79%	45,603	0.33%	71.52%	49,499	0.32%	77.63%
	米野木線	27,453	0.14%	17,806	0.14%	64.86%	18,768	0.13%	68.36%	21,638	0.14%	78.82%
	三本木線	31,750	0.17%	25,434	0.20%	80.11%	27,792	0.20%	87.53%	30,303	0.20%	95.44%
	梅森線	43,899	0.23%	32,223	0.25%	73.40%	32,529	0.23%	74.10%	34,688	0.22%	79.02%
	五色園線	72,097	0.38%	51,423	0.41%	71.32%	54,103	0.39%	75.04%	58,004	0.37%	80.45%
	岩崎線	30,042	0.16%	20,568	0.16%	68.46%	21,978	0.16%	73.16%	24,730	0.16%	82.32%
	循環線	54,607	0.29%	36,724	0.29%	67.25%	38,752	0.28%	70.97%	44,036	0.28%	80.64%

※鉄道は乗車人員、名鉄バス・くるりんばすは利用者数として算出

(参考) 交通モードごとの構成比率

計画目標	R元(人)	構成比率	R02(人)	構成比率	R03(人)	構成比率	R04(人)	構成比率
日進市内の公共交通利用者数	18,991,936	100%	12,650,021	100%	13,958,861	100%	15,530,576	100%
鉄道合計	15,456,823	81.4%	10,485,642	82.9%	11,405,814	81.7%	12,570,061	80.9%
名鉄バス合計	3,211,499	16.9%	1,936,974	15.3%	2,313,522	16.6%	2,697,617	17.4%
くるりんばす合計	323,614	1.7%	227,405	1.8%	239,525	1.7%	262,898	1.7%

(2) 利用1回あたりの公費負担額の結果

単位(円/回)

路線	現況値 2019(令和元)年度	2020(令和2)年度	2021(令和3)年度	評価年度 2022(令和4)年度
くるりんばす	431	647	661	597
名鉄バス 日進中央線	183	365	292	227

※公費負担額(国や県からの補助を含む) = 運行経費 - 運賃収入

※名鉄バス 日進中央線についてはバス会計年度での算出結果

(算出内訳)

路線	年度	経費(円)	収入(円)	利用者数(人)	1回あたり公費負担額 (円/回)
くるりんばす	2019	162,067,370	22,444,830	323,614	431
	2020	163,506,986	16,297,495	227,405	647
	2021	175,407,008	17,083,770	239,525	661
	2022	176,591,453	19,630,215	262,898	597
名鉄バス 日進中央線	2019	54,159,138	31,971,781	120,964	183
	2020	59,278,146	28,027,228	85,610	365
	2021	60,884,789	30,308,083	104,775	292
	2022	60,339,566	32,721,321	121,786	227

(3) 地域公共交通の関係者が連携した取組みの件数

1. 地域公共交通計画の評価等結果の様式のとおり。

## 議題（２） 令和６年度日進市地域公共交通会議歳入歳出予算について

### 令和６年度日進市地域公共交通会議 歳入歳出予算書（案）

令和６年度日進市地域公共交通会議の予算は次に定めるところによる。

（歳入歳出予算）

第１条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 7,638 千円と定める。

２ 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第１表 歳入歳出予算」による。

３ 歳出予算の各科目の予算額に過不足が生じた場合、相互に流用できるものとする。

令和６年３月１２日 提出

日進市地域公共交通会議 会長 松本 幸正

#### 第１表 歳入歳出予算

<歳入> (単位：千円)

款	項	当初予算額	前年度予算額	摘要
1 負担金	1 負担金	7,367	5,594	日進市負担金
2 補助金	1 国庫補助金	0	0	利便増進計画策定事業
3 繰越金	1 繰越金	0	0	
4 諸収入	1 諸収入	1	1	
合計		7,368	5,595	

<歳出> (単位：千円)

款	項	当初予算額	前年度予算額	摘要
1 事務費	1 会議費	10	10	振込手数料等
2 事業費	1 事業費	7,356	5,583	利用促進事業等
	2 精算金	1	1	精算金
3 予備費	1 予備費	1	1	
合計		7,368	5,595	

【令和６年度の事業内容について】

予算案の内容としましては、以下のような事業の実施を予定しています。

（予算査定時の積算内訳であり、施行にあたっては見積により事業費を確定させます。）

●公共交通利用促進支援業務委託 2,849,000 円

●印刷製本費 4,788,000 円

①総合交通マップ 印刷 16.7 円\*20,000 枚\*1.1 = 367,400 円

②総合交通マップ 印刷（道の駅対応） 15.4 円\*40,000 枚\*1.1 = 677,600 円

③路線図・時刻表 印刷 33 円\*20,000 枚\*1.1 = 726,000 円

④路線図・時刻表 印刷（道の駅対応） 28 円\*60,000 枚\*1.1 = 1,848,000 円

⑤ポケット版時刻表 印刷 15 円\*3,000 枚\*7 種\*1.1 = 346,500 円

⑥ポケット版時刻表 印刷（道の駅対応） 10.5 円\*6,000 枚\*7 種\*1.1 = 485,100 円

⑦巡回バス 定期券 34 円\*50 枚\*20 冊\*9 種\*1.1 = 336,600 円

◎本年４月からの路線改正の PR を含め、利用促進事業等の展開のための予算となっています。

◎また、道の駅開駅を受けて路線の見直しを行うことを想定して印刷物等の作成をはじめ、実施内容を検討していきます。

◎上記事業は、利便増進実施計画と連動して実施する事業であり、国庫補助の申請を行い、補助を受けながら実施していく方針です。

※令和５年度日進市地域公共交通会議の歳入歳出決算については、本日監査委員を互選により選出していただき、次回の会議開催までに監査を実施のうえ、会議へ議題として提出いたします。

## 議題（3）くるりんばすの75歳以上利用者の料金補助について

### 1. 地域公共交通会議における料金協議の取り扱いの変更について

#### （1）改正理由

令和5年10月1日付の道路運送法改正に伴い、これまで地域公共交通会議の中で行っていた乗合運賃に関する協議を別に定める運賃協議会において実施することとなったことによる所要の改正を行った。

#### （2）改正の内容

協議事項について、「適切な乗合旅客運送の態様及び運賃、料金等に関する事項」から「適切な旅客運送の態様に関する事項」に改正した（第3条関係）。

第8条に、運賃料金部会に関する規定を設け、地域公共交通会議に運賃協議会を併設する形で協議を行う体制を整えた。

※改正後の地域公共交通会議の運営に関する要綱は別紙のとおりです。

### 2. 料金補助の実施に向けた実証実験の実施について

#### （1）共創モデル実証プロジェクトについて

共創モデル実証プロジェクトとは、交通を地域の暮らしと一体として捉え、地域公共交通の維持・活性化を目的として複数の主体が連携して行う取組で、その萌芽となる交通の実証事業における運行経費等を補助するとともに、実地伴走型のフォローを行うことにより、必要な課題等を整理し、地域公共交通の持続可能性を高めていくことを目指します。

この度、運行事業者に負担とならない手法での利用促進施策を構築することを目的として、名鉄バス株式会社が実施主体となり、日進市をパートナーとして構成するプラットフォームを主体として、国土交通省の「令和5年度 共創モデル実証プロジェクト」の追加公募に事業提案を行い、採択されたことにより、システム開発を進められることとなったものです。

#### （2）具体的な事業内容

- ・マイナンバーカードと交通系ICカードを紐付けることで、補助対象者（75歳以上の市内在住者）の資格要件を満たした利用データのみを抽出・集計し、還元額を算出する。
- ・データ連携・管理上の観点から、マイナンバーカード連携用の専用ICカードを作成する。また、ポイント還元が鉄道駅等でしかできないことから、還元の特化した端末を日進市役所にも設置し利便性向上を図る。
- ・紐づけた専用ICカードでくるりんばすを利用した補助対象者（75歳以上の市内在住者）に対して、マイレージポイント還元を実施する。このことで、くるりんばすで利用した分が全額ポイントとして還元されるため、実質的に無料でくるりんばすを利用できることになる。
- ・上記内容について、共創モデル事業として国庫補助を受けながら実証実験を行い、効果を測定する。

地域交通共創モデル実証プロジェクト取組み事例紹介（国土交通省ホームページより）

**運賃施策対応型ICカードの導入実証事業(愛知県日進市)**  
まちづくり×交通 国土交通省

**事業実施主体**  
【共創プラットフォーム】  
「名鉄バス」×「日進市」公共交通利用促進プラットフォーム  
【実施主体】 名鉄バス株式会社  
【共創パートナー】 日進市(自治体)

**事業実施区域** 日進市内を運行する名鉄バス・コミュニティバスの一部路線にて実証運行

**地域課題**  
日進市：コロナ禍を経てバス利用者が大きく落ち込んでいる。  
名鉄バス：割引等の利用促進策は、車内のオペレーションが課題。

**実証事業の内容**  
・マイナンバーカードとmanaca（交通系ICカード）を紐付け、個人認証manaca利用データを集計し、還元額を算出するシステムを開発する。  
・データ連携・管理上の観点から、マイナンバーカード連携用の専用manacaを作成し、またポイント還元が鉄道駅等でしかできないことから、還元の特化した端末を開発し、日進市の指定する場所に設置し利便性向上を図る。  
・紐づけた専用manacaで市内路線バスを利用した市民に対してマイレージポイント還元による市民割引（実証運行）を実施する。

**今後の展開**  
利用者の受容性、利用者数や地域公共交通ネットワークへの影響等に関する検証を行い、公共交通計画、コミュニティバスの再編計画や運賃体系・施策の見直しなどにつなげる。  
また、さらなる利用者利便の向上のため、市のマイナンバーカード関連の各種施策との連携、利用者の属性に応じた割引や特典の付与等の新たな利用促進策や対象路線の拡大について検討・推進していき、事業の持続可能性を一層高めていく。

**事業体制**  
共創プラットフォーム  
事業実施主体：名鉄バス（バス運行事業者）  
共創パートナー：日進市（市民窓口）  
システム開発、利用情報提供  
サービス利用、還元原資負担  
市民

#### （3）今後のスケジュール

- ・令和6年度予算において事業費を計上。

※現在開催中の令和6年第1回市議会定例会において承認された場合に執行されるものです。

- ・夏頃までをめどにシステム開発、機器購入、設置工事等の準備と並行して申請受付に向けた周知を実施。
- ・秋頃をめどに実証実験（カードの交付及びサービス開始）を予定。
- ・実証実験としては令和7年2月末までの予定ですが、以後の継続的な実施については、令和7年度予算要求の過程において、検討されるものと考えています。

# 地域公共交通計画の修正結果及び地域公共交通利便増進実施計画の認定について

## 1. 地域公共交通計画の修正結果

掲載頁	新								
旧 無し 新 p. 50	<p>■ 地域公共交通確保維持改善事業の活用について</p> <p>本市の公共交通を確保・維持してゆくため、関係者の連携のもと本計画に基づく各種施策を行ってゆきますが、国・県の支援も活用する必要があります。</p> <p>特に、下記の路線については、本市や事業者の運営努力だけでは路線の維持が困難であるため、「地域公共交通確保維持改善事業」も活用し、確保・維持に努めます。</p>								
	機能分類	路線・系統	区間			実施主体	補助区分		
			起点	主な経由地	着地				
	■ 基幹公共交通軸 (路線バス)	星ヶ丘・豊田線	赤池駅	御岳	イオン三好店 アイモール前	①	①		
	■ 広域交流路線 (幹線)	日進中央線 くるりんばす 循環線	② 市役所	保健センター東、日生東山、日進駅、南ヶ丘南、おりど病院、市民会館	市役所	②	②		
			③ 市役所	市民会館、おりど病院、南ヶ丘南、日進駅、日生東山、保健センター東	市役所	②	②		
			④ 市役所	米野木駅、五色園	長久手古戦場駅	②	①		
	■ 地域交流路線 (準幹線)	くるりんばす 梅森線	② 市役所	岩崎台・香久山福祉会館、東名古屋病院、梅森台	赤池駅	②	①		
			③ 赤池駅	梅森台、東名古屋病院、岩崎台・香久山福祉会館	市役所	②	①		
			④ 五色園	長久手古戦場駅、五色園、米野木駅	市役所	②	①		
			⑤ 市役所	米野木駅、五色園	長久手古戦場駅	②	①		
			⑥ 長久手古戦場駅	五色園、米野木駅	市役所	②	①		
	■ 地域コミュニティ交通	くるりんばす 赤池線	① 市役所	南ヶ丘南、藤塚、生進学習プラザ、赤池駅、日進駅	市役所	②	②		
			② 市役所	日進駅、赤池駅、西部福祉会館	市役所				
			③ 市役所	おりど病院、藤塚、赤池駅、日進駅	市役所				
④ 市役所			日進駅、赤池駅、日進西高校	日進駅					
⑤ 日進駅			赤池駅、日進西高校	日進駅					
米野木線			① 市役所	米野木駅、日進駅、おりど病院	市役所			②	②
			② 市役所	おりど病院、日進駅、東部福祉会館北	米野木駅				
			③ 米野木駅	東部福祉会館北、日進駅、おりど病院	市役所				
			④ 市役所	日進駅、米野木駅、東部福祉会館北	市役所				
三本木線			① 市役所	日進ニュータウン、三ヶ峯、南山エビック、米野木駅	市役所			②	②
			② 市役所	日進ニュータウン、三ヶ峯、南山エビック	米野木駅				
			③ 米野木駅	日進ニュータウン、三ヶ峯、南山エビック	市役所				
		④ 市役所	米野木駅、日進ニュータウン、三ヶ峯、南山エビック	米野木駅					
		⑤ 米野木駅	日進ニュータウン、三ヶ峯、南山エビック	米野木駅					
		⑥ 市役所	米野木駅、日進ニュータウン、三ヶ峯、南山エビック、米野木駅	市役所					
梅森線		① 市役所	香久山、赤池駅、野方公民館	市役所	②	②			
		④ 市役所	赤池駅北、香久山、岩崎	市役所					
		⑤ 市役所	赤池駅北、梅森台、香久山	下側					
		⑥ 市役所	岩崎、岩崎台・香久山福祉会館、梅森台	赤池駅					
		⑦ 赤池駅	梅森台、岩崎台・香久山福祉会館、岩崎	市役所					
		⑧ 市役所	赤池駅北、梅森台、香久山、岩崎	市役所					
五色園線		② 市役所	平池、長久手古戦場駅、五色園、藤島、東中学校	市役所	②	②			
		③ 市役所	藤島、五色園、長久手古戦場駅、平池、東中学校	市役所					
		⑥ 市役所	藤島、長久手古戦場駅、かえて台西、五色園、藤島、東中学校	市役所					
	⑦ 市役所	藤島、長久手古戦場駅、五色園、藤島	米野木駅						
	⑨ 市役所	米野木駅、藤島、長久手古戦場駅、五色園、藤島、東中学校	市役所						
岩崎線	① 市役所	岩崎、岩崎台、名外大・名学芸大前、御岳口、日進駅	市役所	②	②				
	② 市役所	北部福祉会館北、竹の山中、香久山中	市役所						
	③ 市役所	北部福祉会館北、竹の山中、香久山中	北部福祉会館						
	④ 市役所	岩崎、香久山中、岩崎台、竹の山中、御岳口	市役所						
	⑤ 北部福祉会館	岩崎、香久山中、岩崎台、竹の山中、御岳口	市役所						
	⑥ 市役所	日進駅、御岳、名外大・名学芸大前、岩崎台、岩崎	日進駅						
	⑦ 日進駅	御岳、名外大・名学芸大前、岩崎台、岩崎	日進駅						
	⑧ 日進駅	御岳口、名外大・名学芸大前、岩崎台、石兼	岩崎						

※実施主体・・・①名鉄バス ②日進市 (運行を名鉄バスに委託)  
 ※補助区分・・・①地域間幹線系統補助 ②地域内フィーダー系統補助  
 ※上記路線の事業種別・運行態様・・・一般乗合旅客自動車運送事業 (路線定期運行)

修正後の計画は市ホームページにおいて公表しています。

日進市 NISSHIN

ホーム / 暮らしの情報 / 行事・イベント / 市役所・公共施設 / 市の政策・計画

現在の位置 ホーム / 部や課で調べる / 生活安全部 / 総務政策室 / 市の政策・計画 / 計画 / 日進市地域公共交通計画

日進市地域公共交通計画

ID番号 N3442 更新日: 2022年04月01日

策定日及び改訂履歴

令和4年4月1日 策定  
 令和5年1月 改定 (令和4年度第3回日進市地域公共交通会議にて承認)  
 令和5年12月 改定 (令和5年度第4回日進市地域公共交通会議にて承認)

計画の区域

日進市全域

計画期間

令和4年4月から令和13年3月まで(9年間)

基本方針

「みんなで支える公共交通環境が、活力とにぎわいを生むまち」

個別目標

- 1 市内外の拠点へアクセスし、都市としての発展を支える交通を確保・維持します
- 2 安全・安心なバス利用環境の改善と、にぎわいある中心交通拠点を整備します
- 3 子どもから高齢者までみんなが利用しやすい地域に根ざした公共交通体系を構築します

関連情報

日進市地域公共交通計画 (令和5年12月改訂版) (PDFファイル: 8.8MB)

日進市地域公共交通計画 (令和5年12月改訂版) (軽簡版) (PDFファイル: 4.0MB)

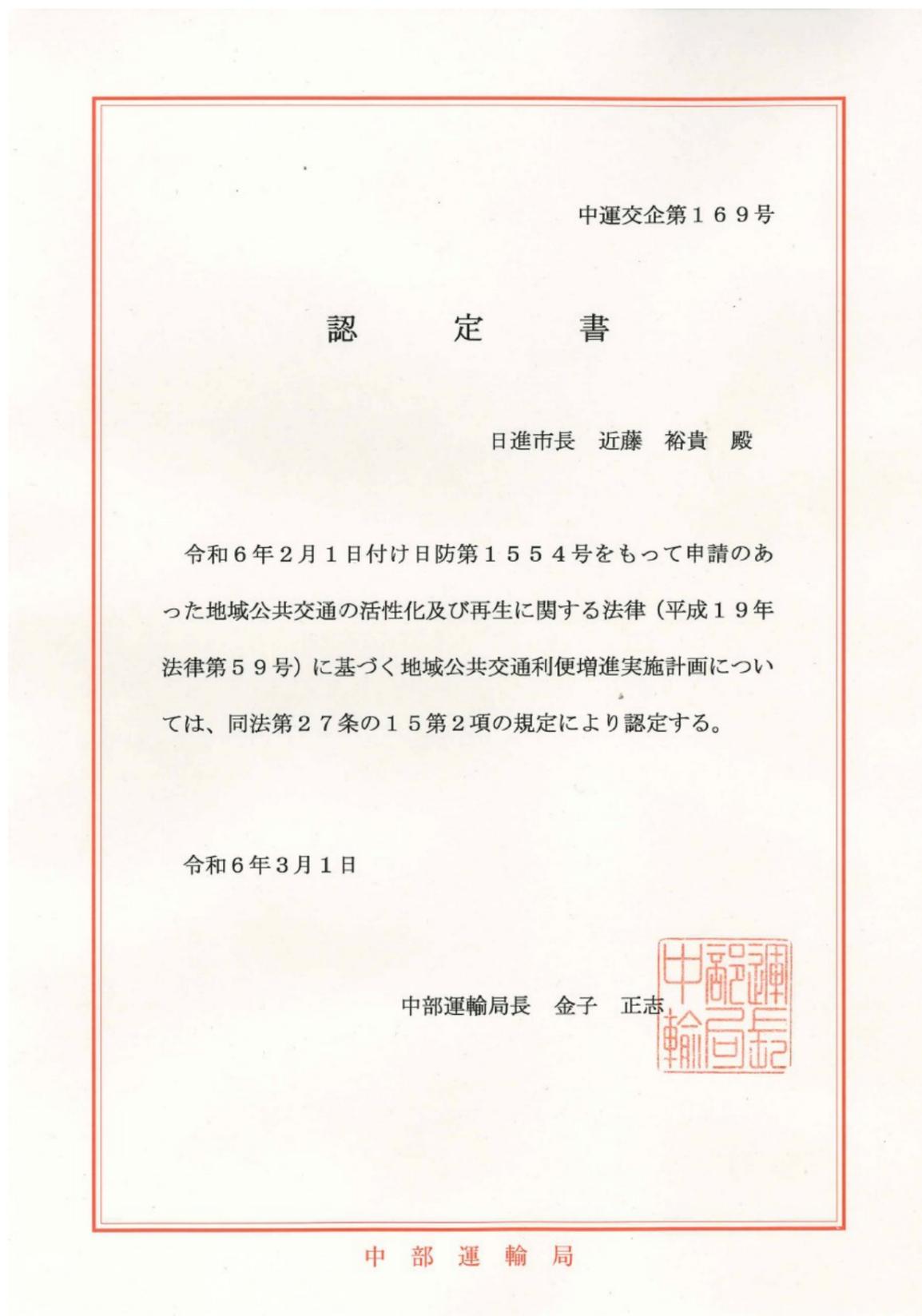
この記事に関するお問い合わせ先

防災交通課移動政策室  
 電話番号: 0561-73-3249 ファクス番号: 0561-74-0258  
[ご意見・お問い合わせ専用フォーム](#)

PDFファイルを開くには「Adobe Reader (Acrobat Reader)」が必要です。お持ちでない方は、左記の「Adobe Reader (Acrobat Reader)」ダウンロードボタンをクリックして、ソフトウェアをダウンロードし、インストールしてください。

## 2. 地域公共交通利便増進実施計画の認定

令和6年3月1日付で認定をいただきました。



利便増進実施計画は市ホームページにおいて公表しています。

日進市 NISSHIN

ホーム / 暮らしの情報 / 行事・イベント / 市役所・公共施設 / 市の政策・計画

現在の位置 ホーム / 部や課で選ぶ / 生活安全部 / 移動政策室 / 市の政策・計画 / 計画 / 日進市地域公共交通利便増進実施計画

### 日進市地域公共交通利便増進実施計画

ID番号 N15691 更新日: 2024年03月04日

**認定日**  
令和6年3月1日 認定

**計画の区域**  
日進市全域

**計画期間**  
令和6年4月から令和11年3月まで(5年間)

**事業内容**

- 既存路線の見直しによる南北方向の公共交通軸、準幹線の確保・維持**
  - ・くるりんばすの路線改正 (需要に応じた運行時刻・系統の変更、乗継利便性を確保したダイヤ設定等の見直し)
- 乗継制度の見直しによる利便性の向上**
  - ・料金体系の見直し (定期券の減額、乗継券の発行箇所の追加等)
- 公共交通を安心して利用できる情報・案内の提供**
  - ・バスマップ (公共交通ガイド) の配布、道の駅等における総合案内板の設置等情報・案内の提供等

**関連情報**

日進市地域公共交通利便増進実施計画 (軽量版) (PDFファイル: 4.1MB)

**この記事に関するお問い合わせ先**

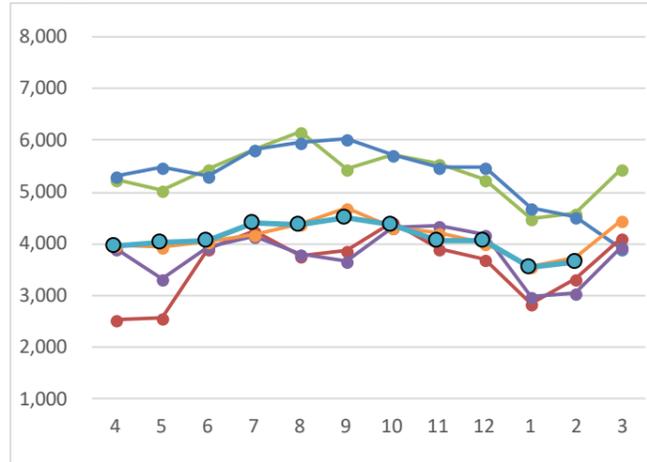
防災交通課移動政策室  
電話番号: 0561-73-3249 ファクス番号: 0561-74-0258  
[ご意見・お問い合わせ専用フォーム](#)

PDFファイルを開覧するには「Adobe Reader (Acrobat Reader)」が必要です。お持ちでない方は、左記の「Adobe Reader (Acrobat Reader)」ダウンロードボタンをクリックして、ソフトウェアをダウンロードし、インストールしてください。

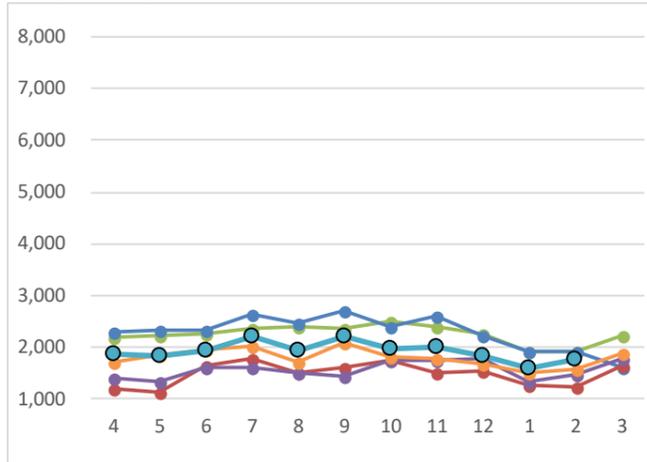
報告事項（1） 令和5年度の運行状況について

■くるりんばす・名鉄バス 日進中央線 月毎利用者数

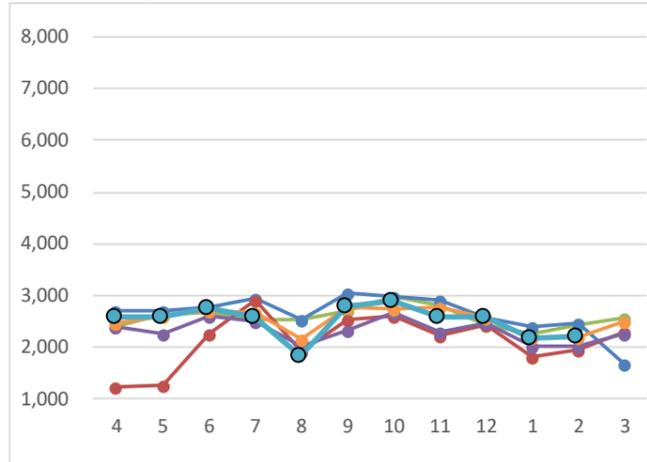
赤池線



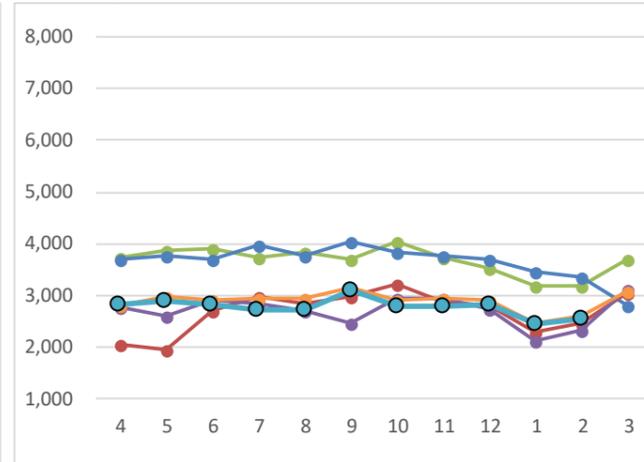
米野木線



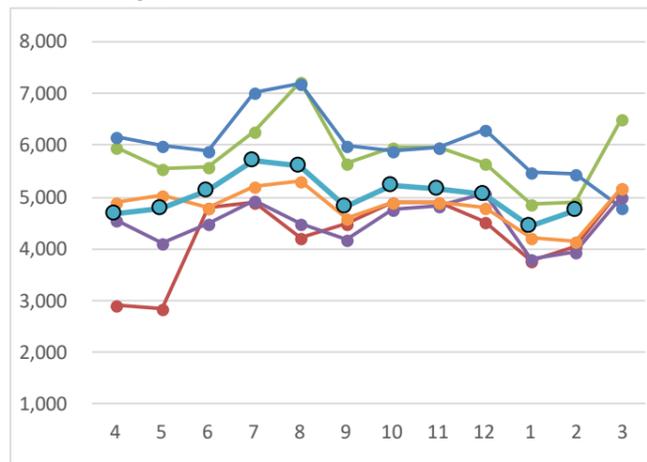
三本木線



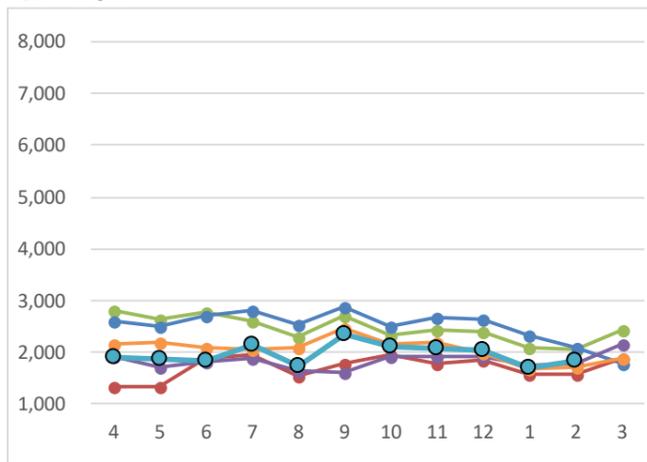
梅森線



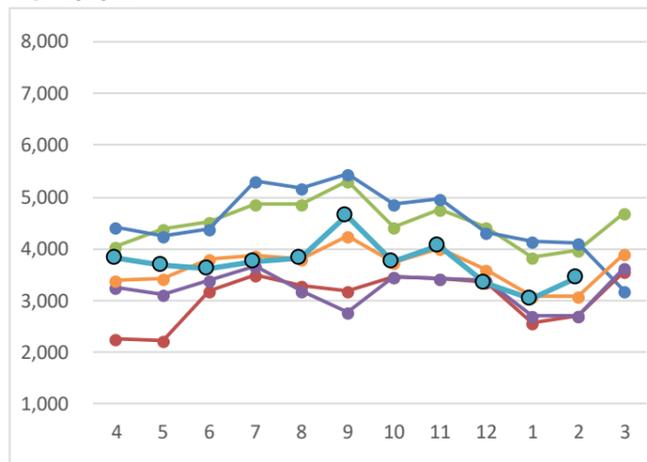
五色園線



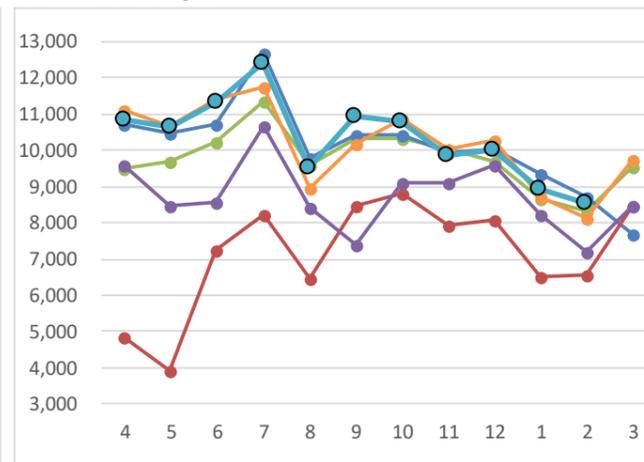
岩崎線



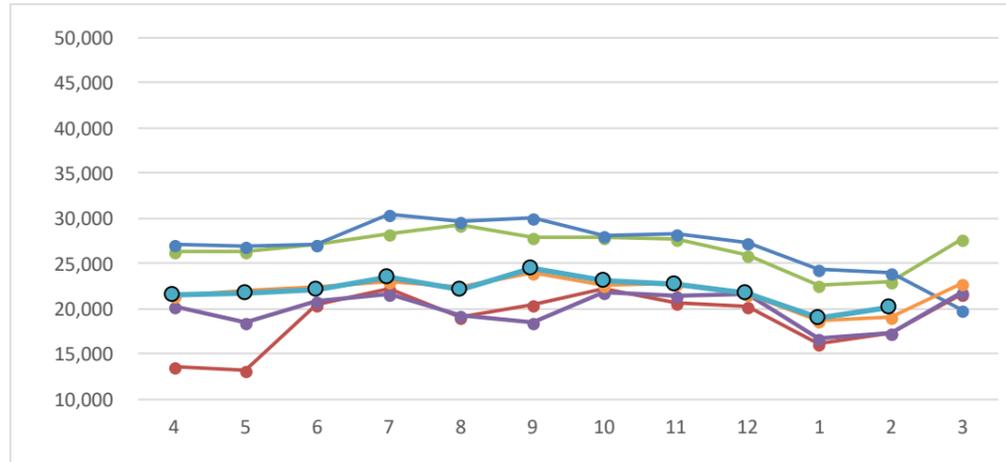
循環線



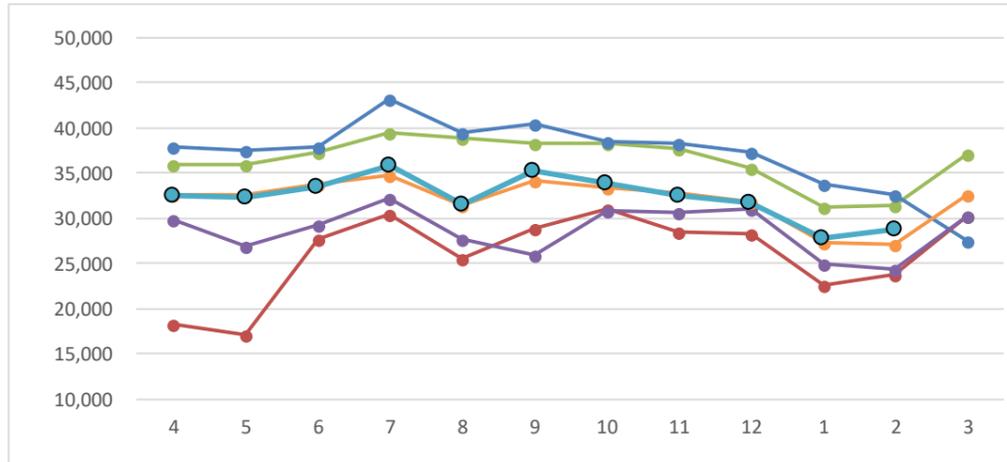
日進中央線



7路線



8路線

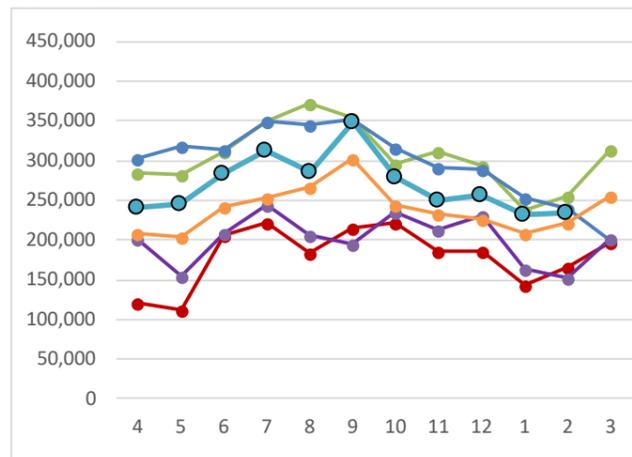


人/月

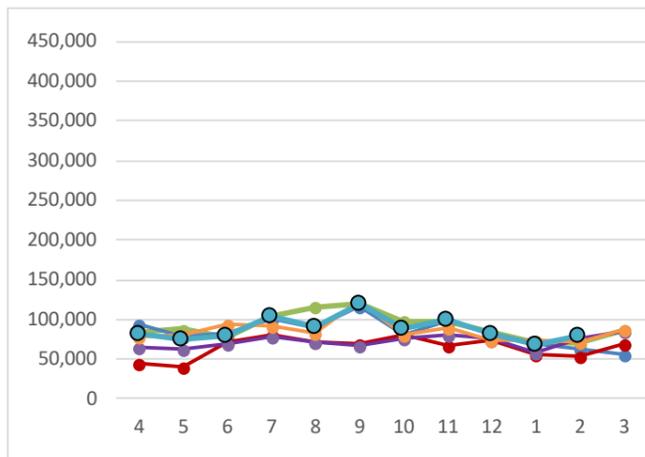
緑	H30年度
青	R元年度
赤	R2年度
紫	R3年度
橙色	R4年度
水色	R5年度

# くるりんばす月毎運行収入

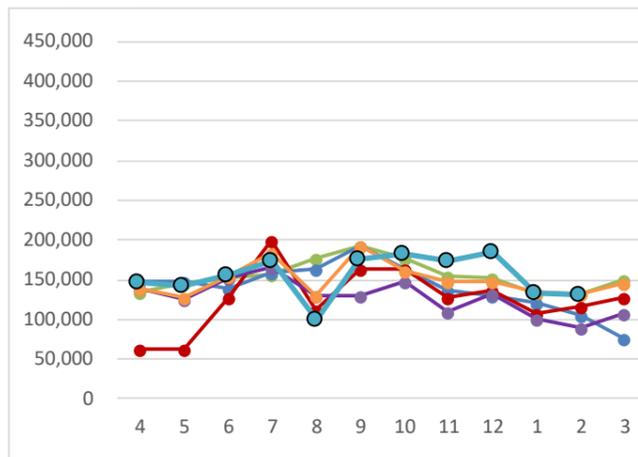
## 赤池線



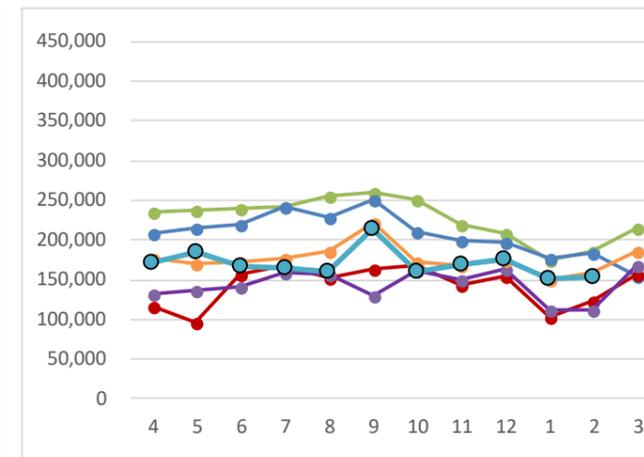
## 米野木線



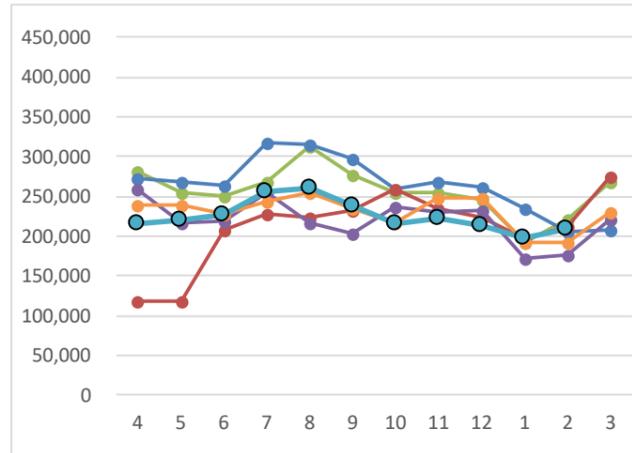
## 三本木線



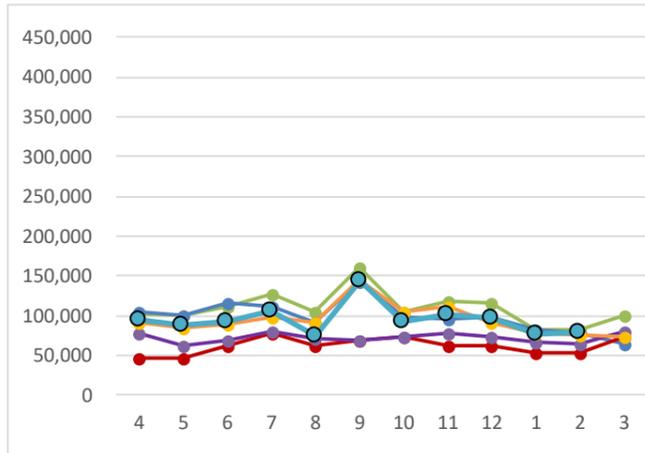
## 梅森線



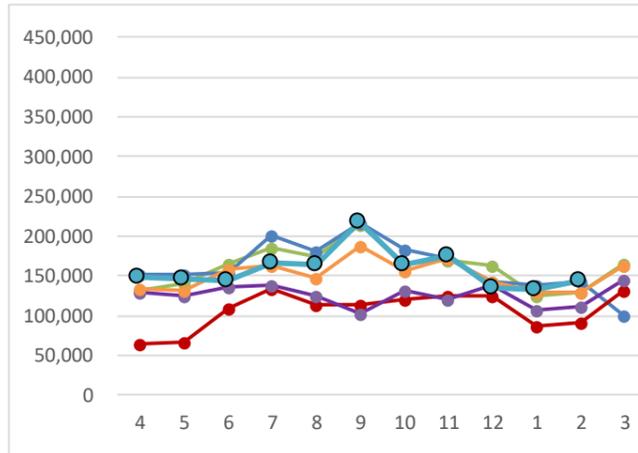
## 五色園線



## 岩崎線



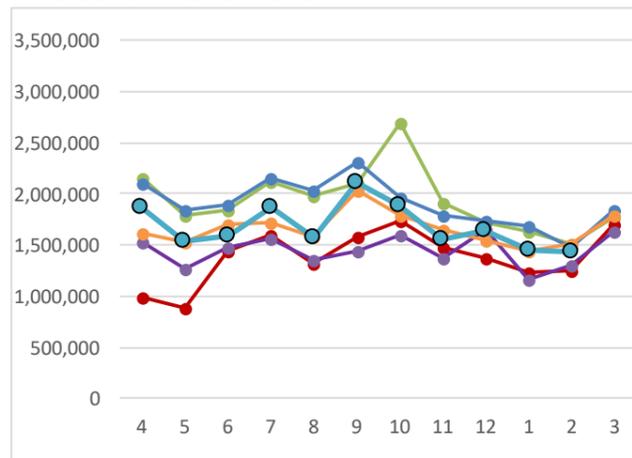
## 循環線



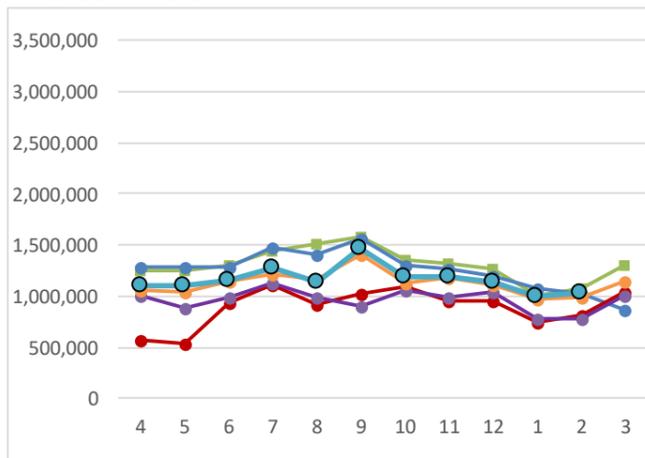
円/月

緑	H30年度
青	R元年度
赤	R2年度
紫	R3年度
橙色	R4年度
水色	R5年度

## 7路線(定期・回数含む)



## 7路線(運賃のみ)



## 7路線(定期・回数のみ)

